

指導内容及び各教科・領域・科目との関連（学習指導要領上の展開）

区分		指導内容		
		保健体育	特別活動	特別活動での指導例
小 学 校	低学年		○健康安全・体育的行事 ・心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得	○体を清潔に ○おとこのこ、おんなのこ ・男女の体の違いに気づかせる ○生命の大切さ ○男女仲良く、自他を大切に ○家族の一員としての役割
	中学年	○毎日の生活と健康（3学年） ・健康な生活とわたし ・1日の生活の仕方 ・身の回りの環境 ○育ちゆく体とわたし（4学年） ・体の発育・発達 ・思春期の体の変化 ・体をよりよく発育・発達させるための生活		○体の発育・発達の男女差 ○月経の対処の仕方 ○自他の生命を大切に ○男女の相互理解 ○好ましい異性観性意識の形成 ○マスコミ等の性情報の選択
	高学年	○心の健康（5学年） ・心の発達 ・心と体の密接な関係 ・不安や悩みへの対処 ○病気の予防（6学年） ・病気の起こり方 ・病原体がもとになって起こる病気の予防 ・地域の様々な保健活動の取組		○思春期の体の変化 ・精通、月経の仕組み ○男女の心身の発達の男女差 ○二次性徴、思春期の心の変化 ○自己の性の認識
中 学 校	○心身の機能の発達と心の健康（1学年） ・身体機能の発達 ・生殖にかかわる機能の成熟 ・精神機能の発達と自己形成 ・欲求やストレスへの対処と心の健康 ○健康な生活と疾病の予防（3学年） ・感染症の予防	○個人及び社会の一員としての在り方、健康や安全に関すること ・青年期の不安や悩みとその解決	○性的な発達の対応 ○男女の特徴（授精から出生の理解） ○思春期の心とからだ ○男女相互の理解と協力 ○人間尊重に基づく男女の平等 ○男女の人間関係のあり方 ○性情報への対応	
高 等 学 校	○現代社会と健康 ア 健康の考え方 ・健康の考え方と成り立ち ・健康に関わる意志決定と行動選択 イ 健康の保持増進と疾病の予防 ・生活習慣病と日常の生活行動 ・喫煙、飲酒と健康 ・感染症とその予防 ウ 精神の健康 ○生涯を通じる健康 ア 生涯の各段階における健康 ・思春期と健康 ・結婚生活と健康 イ 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 (注) 生殖に関する機能については、必要に応じて関連づけて扱う。	○ホームルーム活動 ・青年期の悩みや課題とその解決 ・自己及び他者の個性の理解と尊重 ・社会生活における役割の自覚と自己責任 ・男女相互の理解と協力 ・コミュニケーション能力の育成と人間関係の確立 ・心身の健康と健全な生活態度や規律ある習慣の確立 ・生命の尊重と安全な生活態度や規律ある習慣の確立	○青年期の心理、心身の発達の特徴や不安、悩みの解消 ○男女における身体的、精神面の違いの理解 ○異性と人間関係を築くためのルールやマナー ○異性交友の望ましい在り方 ○性情報への対応や性の逸脱行動について ○エイズや性感染症などの予防	

区分		各教科・領域・科目との関連（学習指導要領上の展開）		
		理科（生活科）	家庭科	道徳
小 学 校	低学年	○自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。		○生きることを喜び、生命を大切にすることをもち。
	中学年			○生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にすること。
	高学年	○動物の発生や成長などを追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てる。 ○魚を育てたり、人の発生についての資料を活用したりして、卵の変化の様子を調べ動物の発生や成長についての考えをもつようにする。	○自分と家族などのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てる。	○生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。 ○互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲よく協力し助け合う。
中 学 校		○自分の成長と家庭や家庭生活との関わりについて考えさせる。 ○幼児の発達と家庭について、次の事項を指導する。 ・幼児の心身の発達の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族との役割について考えること。	○主として他の人とかかわりに関すること。 ・暖かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し、感謝と思いやりの心をもつ。 ・男女は、互いに異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重する。 ○主として自然や崇高なものとかかわりに関すること。 ・生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。	
高 等 学 校		○青年期の自立と家族・家庭 ・生涯発達の視点で青年期の課題を理解させる。 ・男女が協力して家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの意義と家族や家庭生活の在り方について考えさせる。 ・自己の意志決定に基づき、責任をもって行動することが重要であることを理解させる。 ○子どもの発達と保育 ・乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育・子どもの育つ環境について理解させる。 ・子どもを生み育てることの意義を考えさせる。 ・子どもの発達のために、親や家族及び地域や社会の果たす役割について認識させる。		